

11.19
ドラフト
会議

日刊スポーツ
NIKKAN SPORTS

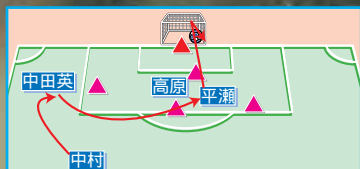
11月6日
土曜日
1999年
(平成11年)
PM11:50



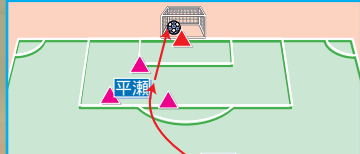
トルシエ監督「この若いチームを誇りに思う」

中田同点アシスト 連続五輪 日本 連続五輪 連続五輪!!

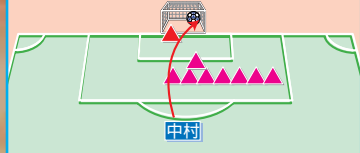
平瀬2発中村トドメの1発でカザフを逆転



日本後半25分の得点...中田英のセンターリングをゴール前に詰めていた平瀬が頭で合わせた。ボールはクロスバーに当たりながらもゴールイン



日本後半41分の得点...中村から出たボールを平瀬が左足でトラップし、浮き球を胸で落として右足で左隅にシュート



日本後半44分の得点...中村の左足でのFKは、カザフの壁7枚の頭上を越え、ゴール右にゴールイン

シドニー五輪アジア最終予選C組
6日 国立競技場

日本 3 { 0 - 1 } 1 カザフスタン

前半28分【カ】FK(中田) シェフエコ R 10m
後半25分【日】中田英 平瀬 H 7m
後半41分【日】中村 平瀬 R 12m
後半44分【日】F K 中村 L 20m

五輪アジア最終予選勝敗表

C	組	日	本	カザフスタン	タイ	勝	分	敗	点	得	失	差
日	本			3 1	3 1	3	0	0	9	8	2	+6
カザフスタン		0 2			0 0	1	1	2	4	5	5	0
タイ		11・13	1 4			0	1	2	1	2	7	-5

【注】上段がホーム、下段がアウエー。「点」は勝ち点

シドニー五輪アジア最終予選C組
日本サッカーが前回アトラクタに続きシドニー五輪の出場権を獲得した。カザフスタンの前半28分に先制された日本だが、後半25分に中田英のセンターリングを平瀬が頭で合わせた同点。41分には中村からのボールを平瀬がこの日2点目となるゴールを決め、逆転勢いに乗る日本はさらに44分中村がFKを直接決めた。日本はこれで勝ち点9となり、最終戦（13日・タイ戦）を待たず、ホーム国立で五輪出場を決めた。

写真は、FKを左足で見事直接ゴールインさせた喜ぶ中村。後方は3点目に笑顔の中田。左は日の丸を手に五輪出場を喜ぶ日本イレブン。左端が中田。右は2発を決め「トドメ」とスタンドにアピールする平瀬